

研究課題名	バルベルト緑内障インプラントの成績と安全性(後ろ向き研究)
研究責任者名	広島大学 医歯薬保健学研究科 視覚病態学 教授 木内 良明
研究期間	2018年8月29日(倫理委員会承認後)～ 2022年 12月
対象者	2012年4月～2017年2月28日の間に、広島大学病院眼科で緑内障チューブインプラント手術治療を受けられた患者さんです。
意義・目的	従来の治療ではコントロールがつかない難治性の緑内障に対してtube手術が行われるようになってきました。手術成績、安全性、有害事象などを調査し、データ解析を行うことで今後の緑内障治療の発展に役立たせます。
方法	本研究は、診療録(カルテ)情報を調査して行います。カルテから使用する内容は、 ①被験者基本情報：年齢、性別、診断名、既往歴、家族歴 ②処方されている緑内障点眼薬の種類 ③初診の時点での緑内障の重症度(視野進行度、視野欠損の部位) ④視力、眼圧、視野 ⑤角膜内皮細胞密度 です。(個人を特定可能な情報は解析に用いません)
共同研究機関	千原眼科医院、日本赤十字社医療センター、二本松眼科、京都府立医科大学 眼科、島根大学病院眼科 順天堂大学に情報を集め順天堂大学(研究責任者 本田 理峰)が解析します。
試料・情報の管理責任者	医歯薬保健学研究科 視覚病態学 教授 木内 良明
個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 Tel : 082-257-5247 広島大学 医歯薬保健学研究科 視覚病態学 職名 教授 木内 良明

職名 大学院生 徳毛 花菜

研究機関：広島大学